心が自由になり、気持ちが落ち着いて...

私は、縁あって、工房江部乙が開設された去年の９月からお世話になっています。最初に行ったのは、ミニトマトを収穫して、無添加の１００％ミニトマトジュースを作ることでした。職員の方から指導を受けながらジュースを作る過程はどれも未経験のことで大変なこともありますが、とても楽しくやりがいがあります。

この事業所の一つの特色は、職員、ボランティア、利用者で、毎日の昼食が手作りされ、みんなで一緒に食事をとることです。食事はとても美味しく、楽しいひと時を過ごすことができます。私はこれまで食事が不規則だったのですが、昼食をしっかりとることで以前より体重が減りました。私はこの事業所に入り、とても心が自由になり、以前に比べて気持ちが落ち着いているのに気付きました。

事業所は出来たばかりで、どのような活動をしていくのか未知数ですが、モットーである利用者の主体的な活動を通して、これからも様々なことに挑戦していきたいと思います。　（S.D.　50 代男性）

私を待っていてくれて...

平成２９年９月１日から、工房江部乙に息子と妹達に賛成してもらい、週に火曜と金曜日に、皆さんと話しをして、色々な仕事をし、嬉しいです。

平成３０年１月１２日に息子が突然、病気で私の前よりいなくなり、どうして良いのかわからなくなり、毎日泣いていました。妹が二人いるので、沢山たくさん励ましてくれました。工房江部乙が待っていてくれたと思い、妹達に再度話しをして、また行きたいと決心しました。私を待っていてくれて有難うございます。　（M.M.　80 代女性）

安心して仕事ができる...

昨年の春からアウンクルに来ました。始めは何が何だかわからないうち月日が流れましたが、少しずつ仕事の内容がわかりはじめまして楽しくなりました。また、皆様が良い人なので安心して仕事が出来るようになり、私には大変良い事だと思います。そして、週２回が体に良いと思っています。頑張りますので宜しくお願い致します。

（N.K.　70 代女性）

◇◇◇　施設長の思いです　◇◇◇

昨年の９月に事業所を開設して、早や、５ヶ月が過ぎようとしています。工房江部乙は、緑に囲まれ、時にはエゾリスのつがいやアカゲラの姿も見られる自然豊かな場所にあります。また、施設外就労の場である鷲津農園から見る山並みの風景は、ハウス内での作業の疲れを癒してくれるたいへんステキな場所です。冬は除雪で明け暮れていますが、夏に向けて体力をつけようと無理せずに頑張っています。　（中江清美）

ア ウ ン ク ル

会報創刊号　２０１８年３月２０日発行
ＮＰＯ法人サポートセンターアウンクル
（※「アウンクル」はアイヌ語で「隣人」の意味です。）
〒079-0463 滝川市江部乙町東 11 丁目 14-43 TEL･FAX 0125-74-5514

私の「工房江部乙」（就労継続支援Ｂ型事業所）に通う理由と感想です。

第２の人生の場として...

昨年の９月に開所して以来、早や５ヶ月が過ぎ、以来、多くの人達と出会い、仲間になれた事を大変うれしく思います。私は人の縁を感じ、自分の第２の人生の場として、なるべく長く通所して人の輪を作って行き、人の輪はいずれ強い絆となり、「工房江部乙」をより一層発展させてくれるでしょう。

職員の方々には「アンバサダー」になって、利用者をより強く引っ張る事を願います。また、感謝と報恩を忘れずに、良い点を伸ばし、悪い点を改善し、木を見て森を見るのではなく、森の中の木として何事もとらえてもらいたいです。　（Y.H. 60 代男性）

美味しい昼食を楽しみに...

この度、縁があり、「工房江部乙」を利用することになりました。入院が長かったため、まだ体力に不安があり、皆さんにご迷惑をおかけしますが、美味しい昼食を楽しみにし、職員さん、ボランティアさん、他の利用者さんと力を合わせて作業に取り組みたいと思いますので、よろしくお願いします。　（H.K. 60 代男性）

話したり、笑ったりのひととき...

初めて見学に行った時、施設長さんとお話をした後、皆さんと昼食をいただきました。久しぶりに大勢の方と話をしたり、笑ったりしての食事は、本当においしく、楽しいものでした。それが一番にここに来ることを決めた理由です。

体調などに合わせて無理をせず作業もできますし、皆さん優しくて、いい方ばかりです。ここに決めて本当に良かったと思っています。　（M.K. 50 代女性）

みんなとお話しするのも楽しい...

工房江部乙に来て、いろいろな仕事ができるようにがんばっていきます。みんなとお話しするのも楽しいです。　（T.S. 40 代男性）

平成２７年８月に７名の有志で準備会が結成され、１年以上の話し合いや勉強会を経て、平成２８年１２月１６日に、ＮＰＯ法人サポートセンターアウンクルが創立されました。その後、就労継続支援Ｂ型事業所「工房江部乙」の開設準備に入り、ひきこもり自立支援の会「いちりんの花」様と２３名のボランティアの方々に、事業所の備品集め、清掃、修繕や食事作り、申請事務作業など、すべてにご協力頂き、多くの方々の善意が結集され、平成２９年９月１日に開設の運びとなりました。この場をお借りしてご協力いただいた皆様に謹んでお礼を申し上げます。

開設して早や半年。「工房江部乙」では、縁あって集まった人たちが支え合いながら毎日作業に取り組んでいます。ＮＰＯ法人サポートセンターアウンクルは、今後もノーマライゼーションの理念に基づき、地域で誰もが安心して暮らす社会福祉事業に取り組んで参ります。今後ともご支援ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

（理事長　鷲津信子）

就労継続支援Ｂ型事業所『工房江部乙』

《営業品目》

・ミニトマトジュース販売　　・廃品回収
・野菜、花苗販売　　・除雪
など

《行事》

５月　菜の花の花見（ピクニック）
９月　収穫祭（焼肉など）
１２月　餅つき
各月　誕生会～月１回、その月の誕生日の人をまとめて行っています。

誕生会のケーキ作り

《作業内容》

・春から秋にかけて
野菜、花などの種まき、定植、雑草取り、肥料散布、収穫。
・手づくり品の試作
ケーキ、プリン、ゼリー、杏仁豆腐、羊かん、味噌、豆腐など。みんなで作って食べて、商品化を目指しています。
・冬期間は除雪など
各自のペースで行っています。

◎工房江部乙では、３障害（知的、身体、精神）の方の利用を受け付けています。興味のある方は見学してみませんか。連絡をお待ちしています。
◎廃品を回収しています。空き缶（アルミ、スチール）、鉄くず、ダンボール、古新聞、古雑誌、古本、チラシ、牛乳パック、一升瓶、ビール瓶などがありましたらご連絡をお願いします。（TEL 0125-74-5514）
◎春になりましたら、花、野菜の苗を販売します。

☆☆☆ ボランティアの方々の思いです ☆☆☆

週１回、江部乙の自然に会いにくるのが楽しみです。そのついでに（！）ちょこっと台所の手伝いをしています。あまり好きではない調理なのですが、皆さんの“おいしかったよー”とのことばに、次は何しようかな？と考えるのも脳の活性化につながっているのかな。（M.H. 60代女性）

昨年４月から、ボランティアとしてお手伝いさせていただいています。毎週木曜日に食事支度を担当しています。メニューを考え、買物、当日の調理と毎回楽しく参加しています。気を付けている事は、頑張り過ぎない事です。自分の空いている時間に自分の出来る事を無理なく長く続けていけたらと思っています。（M.O. 60代女性）

○○○ 職員の思いです ○○○

利用者、職員が一緒につくりあげる事業所づくりを目指しています。なごやかな、あったかい雰囲気の事業所が、工房江部乙の持ち味になればと思います。（青柳省三）

利用者の皆さんの笑顔が次の活力を生みます。明るくて楽しい利用者のための施設作りを目指し、日夜努力していきます。皆様のご意見、感想などお聞かせいただければ幸いです。（丹下真二）

日々の生活過程の中で起こり得る何気ない事に対して共感し、思いやりの心を持って、支援者の方々と接したいと思います。工房江部乙、この施設にかかわる職員、利用者の人が、この人達と出逢って良かったと思える場所になれば素晴らしいと思います。一期一会の心で。（佐々木清志）

□□□ 理事からの言葉です □□□

ありのままの姿を尊重し、お互いに支え合う施設が工房江部乙だと期待しています。今、行き詰まっている隣人に声を掛け、大きな輪を作りましょう。（前田靖治）

競争でストレスの多い社会に、笑顔で気軽に集う居場所です。（神田　隆）

アンダンテ。ゆっくり歩いていくと花や木々、空や風、鳥や動物たちのささやく声、自然界の「いのち」の鼓動が聴こえてきますよ。そして、人の心の温かさもほっこりと感じられますよ、きっと。いつまでもそんなアウンクルであり続けるようにと願っています。（石沢陽子）